

びわやまだより

5月号

4月の行事

4月20日は特別養護老人ホームびわやまの里と、グループホームつわぶき（同建物1階）の開設記念日でした。

平成24年(2011年)に開設され10年目を迎えました。

『入居者様の意思やプライバシーの尊重』

『その人らしい生活を追及します』

この理念のもと、生きがいを感じていただけるよう日々、入居者の方々の介護に取り組んでおります。



誕生会

4月は3名(63歳、72歳、96歳)の方が誕生日を迎えられました。おめでとうございます。

可能な範囲ではございますが、現在ご本人様の誕生日に合わせて誕生日イベントを行っています。



新入職員紹介（看護職員）

4月に入職しました中村恵美子です。

あっという間の1ヶ月でしたが、日々新しいことに気付きながら勤めさせて頂いています。

職員の皆様より指導して頂きながら、利用者様の日々の状態を観察、見守り、健康管理を行っていかれたらと思っています。

ご家族の皆様、どうぞよろしくお願い致します。

お知らせ

新型コロナワクチンを入居者様(65歳以上の方)に対し、4月21日～4月23日にかけて1回目の接種を行い、接種後の体調不良者はいらっしゃらないでした。2回目の接種は5月中旬に行う予定です。引き続き感染対策を行っていきます。

編集後記

5月になり春と夏の変り目でしょうか気候が暖かく穏やかに感じられる日があります。

5月1日は「八十八夜」でした。この頃から霜が降りなくなるので茶摘みの目安とされているそうです。先日のニュースで、お茶の算出額が静岡県を抜いて鹿児島県が全国1位になったと伝えていました。

「八十八夜に摘んだ新茶を飲むと病気にならない」という言い伝えもあるそうです。

日本人として、鹿児島県人として、今一度お茶の魅力を見直し味わい深く感じるのもいいかもしれませんね。